

第3学期始業式式辞

17日間の冬休みが終了し、今日から第3学期がスタートしました。冬休み中、大きな事故なく過ごせたことはとても良かったです。

今年の年末年始は、コロナ感染予防をしっかりとしてふるさとに帰省する人も増え、久しぶりに家族が一同に会した家族も多かったのではないのでしょうか。また、箱根駅伝などにも沿道の観客が戻り大変盛り上がりを見せていました。

しかし、このような中でこれから心配されるのが新型コロナとインフルエンザの同時感染、いわゆるツインデミックです。ニュースなどでは、一度に2つに同時に感染したという人も現われているようです。私たちが日頃からできることは、寒い中ですが、教室内の換気をしっかりと行い、「たいお・う・し・て・マス・か」の徹底をしていくことです。地道にこの取り組みを行っていくことが、感染予防には一番効果的です。

さて、今年ほうさぎ年です。うさぎ年は飛躍の年とも言われています。このような飛躍の年に湯本中学校は閉校を迎えます。3月13日に卒業式と閉校式と閉校記念式典を実施します。普通に中学校を卒

業するだけの生徒では経験することのできないことをみなさんは体験し、湯本中学校の最後を目の当たりにすることになります。みなさんの卒業式の日がこの学校とのお別れの日ともなります。

そのような特別な年であっても、今のみなさんに大切なことは自分の進路実現に向けて、さらには次の進路先において必要な学力を確実につけていくことです。入試までの残された日々は、できる限り時間をかけてがむしゃらに進路実現のために努力していくしかありません。周りから言われなくとも自分から覚悟を持って取り組んでほしいと思います。そのためには、自分の生活を規則正しいものにし、健康を保っていくことも大切です。不安になる時もあるかと思いますが、困ったら先生方にいつでも相談してください。

3学期も一人一人が自分のやるべきことをしっかりと行い、湯本中学校の一つ一つの最後の活動全てに花を添えていきましょう。皆さんの学校生活が充実していくことを期待して、式辞とします。

令和5年1月10日

天栄村立湯本中学校長 渡部 幹雄